

	契約係用
	業者用

西車両基地コンプレッサ定期整備

業務委託仕様書

令和6年9月

札幌市交通局	車両課 二十四軒検修係	札交車 24 第 3130 号 南生 清和 電話 643-3011 内 8210
--------	-------------	--

1 適用

本仕様書は、西車両基地コンプレッサ及びその付属機器の定期整備業務について適用する。

2 業務実施場所

札幌市西区二十四軒 1 条 4 丁目 1 - 2

札幌市交通局 高速電車西車両基地

3 業務範囲

整備対象：

日立 給油式スクリーパー圧縮機 HISCREW OSP-22M5ARN2（1号機）・1台

整備内容については、別紙 1 参照。

なお、整備後は試運転を行い、不具合の無いことを確認すること。

4 業務期間

契約書に示す着手の日から令和 7 年 1 月 24 日までとする。日程の詳細については、委託者と打ち合わせのこと。

5 業務時間

原則、平日午前 9 時から午後 5 時までとする。ただし、時間外に作業を行う必要がある場合は委託者と協議すること。

6 提出書類

提出書類	数量	備考
業務着手届	1 部	着手と同時に提出。
業務工程表	1 部	着手と同時に提出。
業務主任経歴書	1 部	着手と同時に提出。
業務完了届	1 部	完了後速やかに
作業報告書	1 部	完了後速やかに

業務工程写真	1部	完了後速やかに
--------	----	---------

7 支払い方法

受託者は業務完了後に業務完了届を提出し、委託者が行う完了検査に合格した後で支払い手続きを行う。

8 経費の負担

本業務における交換部品、実施場所で使用する電気・水道等は委託者の負担とする。使用する工具や補助具、消耗品については受託者の負担とする。

9 廃棄物について

業務上発生した廃棄物は業務敷地内のごみ保管庫に保管すること。

10 注意事項

- (1) 作業前に圧縮機・フィルターの機器内に圧力が残っていない状態を確認した上で作業開始すること。
- (2) 業務を遂行する場合は、周囲の状況を十分把握し安全性を確認した上で、基地建物・設備等に損傷を与えないように行うこと。万一損傷を与えた場合は、直ちに受託者に報告し、その指示に従うこと。
- (3) 作業終了時には、作業場所の点検、清掃を行うこと。

11 疑義の解釈

本仕様書に明記のない事項及び疑義が生じた場合は、委託者と十分協議すること。

12 札幌市環境マネジメントシステムの運用への協力

- (1) 受託者は、作業に従事する者へ本市の「環境方針」（添付）を周知し、本市の環境配慮に対する取り組みについて理解させること。
- (2) 受託者は、本市環境マネジメントシステムに合致する形で業務を遂行すること。

13 添付様式

別紙 1 整備内容

別紙 2 西車両基地 地上 1 階・地下 2 階平面図

西車両基地コンプレッサ定期整備 整備内容

型 式：給油式スクリーク圧縮機HISCREW OSP-22M5ARN2

整備種別：8年整備（年間3000時間以下）

(1)整備機器

整備機器	整備内容
圧縮機本体	ベアリングの異音、Vプーリー、メカニカルシールの交換
容量制御装置	各弁および圧カスイッチの交換、装置全体の動作確認
潤滑油系統	セパレーターエレメント、オイルフィルタ、潤滑油、油面計、 温調弁の交換 オイルタンクの汚れ、ドレン抜きの詰まり確認
補機モーター	ファンモーターの傷・摩耗の確認、ベアリングの交換
クーラー	オイルクーラー、アフタークーラーの目視確認
主モーター	ベアリング、ベルトの交換・調整、Mシーブの傷・摩耗の確認
始動盤	電磁接触器、電子基板の目視確認
ドライヤー	凝縮器フィン、ドレントラップの清掃及び目視点検
その他	吸込フィルターエレメントの交換、圧力計の0点確認
周辺機器	エアフィルタ、マイクロミストフィルタの交換

(2)交換部品 ※下記の部品については全て当局が支給する。

交換部品	品名/部品番号	備考	交換数
キット部品	5906-0081		1
50 円筒軸受け	5517-0030		1
40 ツバツキ円筒ころ軸受け	5517-0630		1
40 アンギラ玉軸受け	5517-0060		1
25 円筒軸受け	5517-0040		1
20 ツバツキ円筒ころ軸受け	5517-0620		1
20 アンギラ玉軸受け	5517-0050		1
メカニカルシール	5051-0140		1
Dパッキン	5771-0252		1
Sカバーパッキン	5901-1440		1
Dカバーパッキン	5517-0242		1
平行ピン	3384-1032		1
スペーサ	5517-0090		1
Mシーブ	5230-1060		1
Vプーリ	5905-2150		1
VRベルト	5900-1710		1
6311ZZCMベアリング	5230-1130		1
6310ZZCMベアリング	5230-1140		1

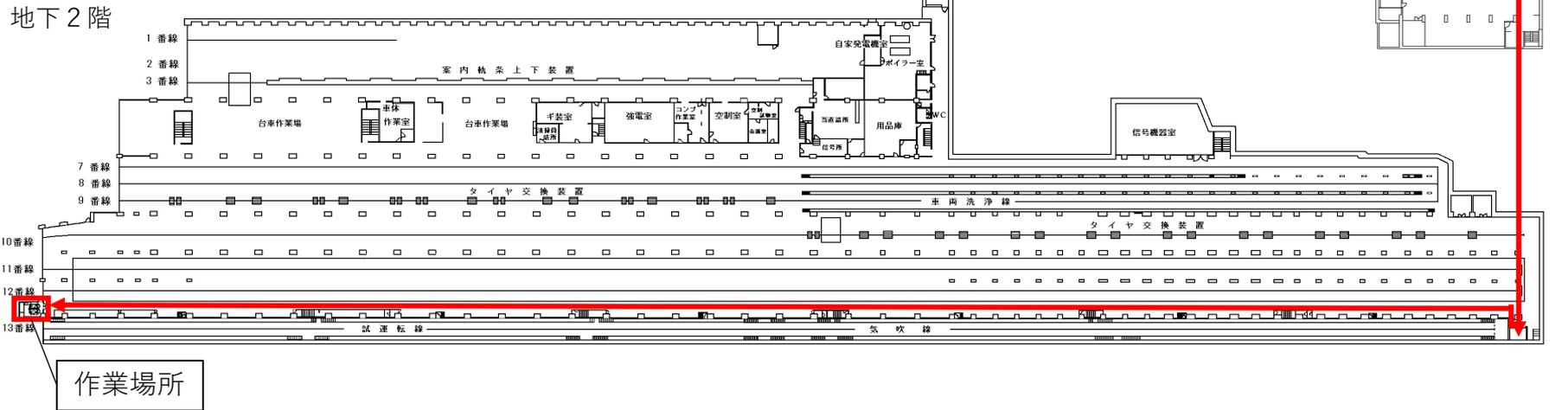
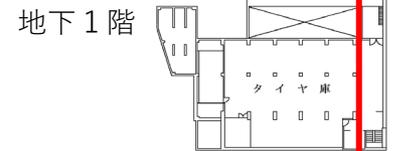
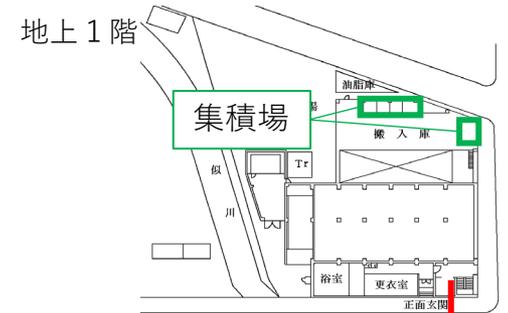
西車両基地コンプレッサ定期整備 整備内容

型 式：給油式スクリー圧縮機HISCREW OSP-22M5ARN2

整備種別：8年整備（年間3000時間以下）

交換部品	品名/部品番号	備考	交換数
22負荷側ブラケット	5906-8170		1
22反負荷ブラケット	5906-8180		1
ファンモーター（400V）	5900-4162		1
A F センサ	5265-2240		1
Oリング	3321-6040		1
KBピストンOリング	5281-6920		1
Oリング	5904-8170		1
サーモバルブ	5517-A950		1
配管用Oリング	5281-5730		1
Oリング	5900-5070		1
1/4逆止弁	5517-8611		1
Oリング	3321-6035		3
排出弁（200V）	5900-0111		1
サーミスタTH-2	5230-3243		1
サーミスタ	5230-3251		1
二側弁（安全弁）	5904-8480		1
キャビラリー（630MM）	5253-5060		1
圧力計	5230-5050		1
圧力スイッチ	5870-6720		1
圧力センサー	5902-4540		1
キャビラリー（800MM）	5051-5060		1
電磁弁	20P*200V		1
MGVマトメ（200V）	2171-8911		1
スクリーオイルNEXT200	5517-3321		1

西車両基地 地上1階～地下2階平面図



環境方針

1 基本理念

札幌市役所は、地球環境への負荷を継続的に低減するため、エネルギー使用量及び温室効果ガス排出量の削減など、環境配慮取組の推進に努めてきました。

近年、気象災害をはじめとした気候変動の影響が深刻化する中、脱炭素社会の構築に向けて、気候変動対策は大きな転換期を迎えています。

札幌市においても、地球の平均気温の上昇を1.5℃に抑える努力を追求するというパリ協定の目的を踏まえて、2050年の目標に「温室効果ガス排出量を実質ゼロにする（ゼロカーボン）」を設定するとともに、2030年についても高い目標を掲げて温室効果ガスの排出量の削減に取り組んでいくこととしました。

札幌市役所は、市域の温室効果ガスの約6%を排出する市内最大級の事業者であり、自ら排出量の削減に率先して取り組む姿を市民・事業者へ示していくことが必要です。

そのため、徹底した省エネルギー対策を進め、そのうえでどうしても必要なエネルギーは再生可能エネルギーへと転換していくことを基本的な方向として、環境マネジメントシステムによる継続的改善を図り、札幌市役所の事務事業に伴うエネルギー使用量及び温室効果ガス排出量を着実に削減していきます。

また、国連「持続可能な開発目標（SDGs）」の視点を踏まえ、環境配慮取組を推進することで、温室効果ガス排出量の削減のみにとどまらず、経済、社会分野の統合的解決を目指すとともに、市民・事業者・行政が協働し、一体となって脱炭素社会に向けて取り組むことで、「心豊かにいつまでも安心して暮らせるゼロカーボン都市『環境首都・SAPPORO』」の実現を目指してまいります。

2 基本的方向

全ての部局は、所管する事務事業について、環境に関する法令を遵守することはもとより、SDGsの視点も踏まえながら環境配慮取組を推進し、脱炭素社会の実現に向けて、以下の項目に重点的に取り組みます。

- 1 徹底した省エネルギー対策を進めます。
- 2 再生可能エネルギーの導入を拡大します。
- 3 移動における脱炭素化を進めます。
- 4 廃棄物の発生・排出を抑制し、省資源・資源循環を推進します。
- 5 環境負荷の少ない製品やサービスを利用します。
- 6 事務事業のみならず、公共工事・委託業務における環境負荷を低減します。
- 7 環境問題に関する啓発・教育活動を推進します。

この環境方針による環境活動の成果は、市民に公表するとともに、市民からの意見を市政運営に反映させていきます。

令和3年4月1日

札幌市長 秋元克広

札幌市環境局

西車両基地コンプレッサ定期整備

仕様書番号 札交車24第3130号

総括表

名 称	仕 様	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
西車両基地コンプレッサ 定期整備						
現地整備作業費		1	式			
試運転調整費		1	式			
消耗品費		1	式			
諸経費		1	式			
計						
消費税相当額						10.0%
保守業務委託費						